トヨタファイナンス、ETC 車載器を利用した 駐車場料金決済の社会実験に参加

トヨタファイナンス株式会社(本社:東京都、社長:稲垣嘉男、以下「トヨタファイナンス」)は、2005 年 11 月より国土 交通省が実施する、現在普及している既存の ETC 車載器を利用した駐車場料金決済の社会実験に参加いたします。

今回の実験は、国土交通省が目指す「スマートウェイ(知能道路)」*1の実現に向けた取り組みの一環として行うもので、駐車場システムを高度化し、道路交通をより円滑にすることを狙いとしています。

トヨタファイナンスでは、従来より、トヨタグループ各社と連携した ETC の普及拡大に取り組んでいます。今回、実験に参加することで、さらなる ETC 車載器利用の可能性拡大及び、道路交通の円滑化に貢献できるものと考えております。実験の詳細は以下の通りです。

(駐車場 ETC 社会実験についての詳細)

1. 実験概要

高速道路等で利用されている既存の ETC 車載器を用いて、DSRC*2通信技術を活用した駐車場への自動ゲートによる入退場やキャッシュレスでの駐車料金決済を行うために構築した「駐車場 ETC システム」の試行運用。実際に、モニターの方にご利用いただき、システムの動作確認や利便性等、ご意見を伺うことで、実用化検討におけるデータ収集を行う。

2. 試行駐車場

東 京: 西新宿第四駐車場(東京都道路整備保全公社管理)

試行期間 / 2005年12月16日~2006年3月15日

大 阪: 桜橋駐車場(駐車場整備推進機構管理)

試行期間 / 2005年12月1日~2006年2月28日

名古屋: 大曽根国道駐車場(駐車場整備推進機構管理)

試行期間 / 2005年11月21日~2006年2月20日

3. モニター募集について

財団法人 駐車場整備推進機構(TEL:03-5214-5250)にて募集実施。

- *1 スマートウェイ・・・・ETC やカーナビといった ITS の技術を実際の道路に組み込んだ ITS 統合インフラのこと。ITS 環境を整えることで、道路交通の安全性向上や経済活性化を目指す。
- *2 D S R C ···専用狭域通信のこと。この通信方式により、路側器と ETC 車載器の間で無線通信を行っている。

以上